



第4回ホームカミングデー

本年度も通信教育部の者の方々は、それぞれ集夏祭にあわせ、令和元年11月3日(日)にホームカミングデーを実施しました。懇親会(式次第)です。

今年も通信教育部1号館にて午前10時より集夏祭が開催され、模擬店の出店、クイズラリー、ビンゴ大会、NUカフェなどのイベントが行われて、学生・校友が大勢参加されました。校友では親子での参加者が多く、楽しんでいました。

ホームカミングデーの懇親会は、午後4時20分より日本大学校門会館4階「校ホール」にて開催され、校友30数名が集うとともに、大学側からは通信教育部長の川又祐先生、同事務局長の瀬川一之先生も参加されました。また、集夏祭実行委員会より委員長の若生一真氏も参加され、同氏に対しては本会の鈴木勝会長より集夏祭の協賛金が寄贈されました。参加

懇親会



司会進行 事務局長次長 五十嵐美奈

- 事務局長次長 五十嵐美奈
- 副会長 山本良吉
- 校歌斉唱(指揮) 副幹事長 富澤良光
- 会長挨拶 会長 鈴木勝
- 集夏祭への協賛金の寄贈 集夏祭実行委員長 若生一真氏
- 会長挨拶 会長 鈴木勝
- 御来賓紹介 通信教育部長 川又 祐先生
- 通信教育部事務局長 瀬川一之先生
- 御来賓祝辞 通信教育部長 川又 祐先生
- 乾杯の御発声 通信教育部事務局長 瀬川一之先生
- 懇談会 閉会の辞 副会長 師田袈裟茂



閉会の辞 副会長 師田袈裟茂

ブロックだより

北信越ブロック総会 (長野県支部主催)

令和元年度北信越ブロック総会は9月28・29両日、長野県山ノ内町湯田中温泉のホテル椿野で一泊して開催しました。

総会には、通信教育部校友会の金子栄輔副会長を来賓に迎え、館聖北信越ブロック長をはじめ、新潟・富山・石川・長野の各県支部から17名が参加。福井県支部は都合により欠席でした。

開会後には校歌斉唱、来賓挨拶に続いて、館ブロック長が議長を務めて議事を進めました。議事は、各県支部長がそれぞれの活動、現況を報告。各支部は総会をはじめ会員の交流会、会費納入の呼びかけ、校友会報の配布など多彩に取り組みました。

東海ブロック総会は毎年、東海4県での持ち回りで主催しておりますが、令和元年度の第22回総会を9月14日(土)に岐阜駅隣接の「じゅうろくプラザ」(岐阜市文化産業交流センター)の「研修室2」で開催いたしました。

その後、立花近畿ブロック長をはじめとして各支部参加者の自己紹介、議事へ進みました。議事では、通信教育部の現状、各支部の現状や

中国ブロック総会 (山口県支部主催)

令和元年8月31日(土)第39回中国ブロック総会が、山口県山口市・山口グランドホテルにて15時から開催された。

来賓として通信教育部長川又祐先生、通信教育部校友会会長鈴木勝氏、更には同校友会相談役の新谷拓也氏を迎え、ブロック内参加者等16名を合わせて、計19名の出席者を得て行われた。

総会に続き、温泉につかった後の懇親会は、長野県支部の原田重美支部長の歓迎の挨拶で開夏。学生時代の思い出や近況を語り合い、日大節も飛び出して盛り上がり、黙祷を行った後、校歌斉唱、そして左記の次第で進んだ。

懇親会でも、校友会の課題やIT機器の活用等、活発な意見交換がなされた。

その後、立花近畿ブロック長をはじめとして各支部参加者の自己紹介、議事へ進みました。議事では、通信教育部の現状、各支部の現状や



種田山頭火の生涯や自由律俳句の数々の作品にふれることができた。

歓迎のことば、乾杯(新谷相談役)、歓談、20時中締め(広島県谷川支部長)、20時30分お開きとなった。飲み放題に加え、広島県銘酒が差し入れされ、会場は大盛り上がりで勢い止まず、二次会突入となった。

ホテル地下居酒屋に集合し、川又先生・鈴木会長を囲み、あれこれ話題が続き、22時閉店まで粘って散会となった。

2日目(9月1日)の視察は自由参加で、防府市を散策することとなった。

①毛利邸・毛利博物館 ②周防国分寺 ③防府天満宮を巡り、文化歴史の奥深さなどを知ることができた。 あいにく雨天のなかの観光で、傘が手放せなかった。

次頁に続く